

トレセン制度

「トレセン制度」とは、日本型選手育成システムです。

現在、男子：U-12・U-14・U-16、女子：U-12・U-15・U-18の категорияにおいて、地区トレセン→都道府県トレセン→ナショナルトレセンが開催されています。

トレセンとは「トレーニングセンター」の略称で、日本におけるユース年代の強化・育成のための中心的施策として1976年にスタートし、1980年から本格的な活動が開始されました。

将来トップレベルの選手になれる可能性を持った選手を発掘、年齢・所属を超えてハイレベルな環境と指導を与えることが、トレセンの第一の役割であり、そこでも目的を、「クリエイティブな選手」を育成していくことです。

トレセンは、チームとしての成功を求める「選抜チーム」ではなく、あくまでも個々の選手の育成が目的です。

